



歯みがき

お子さんの健やかな成長のためには、健康な歯を保つことが大切です。そのためには、歯みがきがとても大切になります。甘いもの=虫歯ではなく、ダラダラと食べるのが一番キケンです。「食べたらみがく」を基本に、1日1回はお子さまの歯を見てあげましょう。牛乳などでカルシウム分を補うといった栄養バランスにも気を配りましょう。



- 歯ブラシはえんぴつを持つように持つ。
(力が入りにくいのでこどもが痛がりにくい)
- こどもの口の中が見えやすい寝かせみがきがオススメ。
- 上の前歯の歯ぐきとくちびるをつないでいるスジに歯ブラシが当たると痛いので、そのスジを指でガードをしてみがきましょう。
- 奥歯をみがくときは、人さし指で、頬の内側から外側に広げるとみがきやすい。
- 仕上げみがきの時に歌を歌いながらや、数をかぞえながらやるとこどももイヤがりにくい。



寝かせみがきをイヤがる時は、お子さんの背中から抱え込むようにして、みがいてみましょう。



こんな環境が虫歯になりやすい!

- 冷蔵庫にいつもジュースや乳酸飲料を入れている。
- おやつは歯に付きやすいスナック菓子が多い。
- 乳歯の虫歯は生え変わるからと放置している。
- 治療をすれば虫歯は治ると思って、予防をしなかったり、子どもが嫌がるからと、歯磨きを怠ってしまう。
- フッ素をすれば虫歯にならないと思っている。
- 仕上げ磨きをしていない。
- 歯科健診を受けない。
- 食事の時間を決めない。
- 子どもの言うままにお菓子を買って与える。
- 車などに乗るときなど、おとなしくさせるためにお菓子を持たせる。



子育て通信

にこにこ

188号 6月号

子育て通信「にこにこ」は、胎内市ホームページからもご覧いただけます!



発行 子育て支援課 子育て支援係
TEL43-6111(内線1261) R5.5.25



子育て支援センター ついじ保育園 こっこクラブ

ついじ保育園子育て支援センター「こっこクラブ」では、制作遊びで『こいのぼりづくり』をしました。こいのぼりの土台に、手型や足型で模様をつけて、最後に中に綿を詰めて、ぷくぷくこいのぼりの完成!世界に一つだけの、かわいいこいのぼりができあがりしました。

支援センターは、月曜日から金曜日まで開いています。これからの時期、お天気の良い日は園庭に出てお兄さんお姉さんとも遊びましょう。お部屋では、ゆったりと好きな遊びを楽しみましょう。是非お気軽に遊びにいらしてくださいね。お待ちしております。



手形をぺったん!



かわいいおててのうろこができました



そうさんの滑り台も楽しいよ

